

# 施策評価管理シート

2015(平成27)年7月作成

担当部局名	部長名	連絡先 (担当室名)
教育委員会事務局	高嶋 正広	63-7892 (文化生涯学習室)

施策体系	政策	4	心豊かな教育と文化に包まれた、ゆとりある暮らし
	基本施策	3	市民文化の創造
	施策	2	文化資源

## 1. 施策の基本方針 **Plan**

- ・文化遺産や地域資源を市民共有の財産として大切に保護し、次世代に継承します。
- ・地域で育まれた文化遺産等の地域資源を保存、活用し、文化の薫る魅力的で活力あるまちづくりに取り組みます。
- ・文化財に対する理解を深めるため、イベントの開催などを通じて文化財や文化的資源にかかる情報提供を進め、各種団体の活動を支援します。
- ・貴重な歴史、文化等を後世に継承するため名張市史の編さんを進めます。

## 2. 目標

### ○重点目標 **Plan**

- ・埋蔵文化財等の地域資源を活用し、広く情報発信するための拠点整備を行い、郷土の歴史や文化遺産に触れる機会を拡充することにより、広く市民の郷土に対する理解と愛着を深めます。
- ・新たな文化財指定や指定文化財の適切な維持管理を行い、良好な形で後世に伝えるとともに、文化財の多角的な活用を視野に入れた事業展開や地域のシンボルとしての活用を図ります。
- ・地域づくり組織と連携し、伝統行事・伝統文化や文化財を活かした地域活性化を図るなど、地域文化財としての活用を図ります。
- ・市史の編さんについては、長期的な計画に沿って進めます。

### ○目標達成に向けた課題 **Plan**

- ・文化財に関連する事業については、多くは国、県の補助金を活用して実施していますが、補助事業の採択率、また補助率が低くなり、市財政の負担が大きくなっています。
- ・既存の文化財施設については、積極的な利活用が求められています。
- ・市史編さん事業については、財源確保が難しく、刊行が繰り返し延べられています。

### <行政評価委員会からの意見>

- ・文化的な資産や観光開発に繋がる資産を潜在的に有していることから、地域づくり組織等との連携による複合的な事業展開や観光関係団体等との連携による具体的な取組が必要である。

### ○施策指標(目標)及び達成状況 **Plan Do**

施策指標(目標)の内容 (単位)		現状値 (H20)	2011 (H23)	2012 (H24)	2013 (H25)	2014 (H26)	2015 (H27)	進捗率
名張の歴史を知っている市民の割合(歴史テスト認知率) (%)	目標	-	-	42.0	-	-	43.0	0%
	成果	38.4	32.9	32.0	30.8	32.3		
夏見廃寺展示館や名張藤堂家邸跡を活用した市民団体主催行事への参加者数【延べ値】 (人)	目標	-	-	3,700	-	-	6,700	28%
	成果	497	1,157	1,516	1,756	2,244		
歴史講座等を通じて、文化財保護の重要性を理解できたと感じた参加者の割合 (%)	目標	-	-	72.0	-	-	73.0	0%
	成果	71.0	71.0	71.0	71.0	71.0		

## 3. 取組内容

### ○課題解決への取組内容 **Do**

- ・旧錦生小学校の跡地を活用して、埋蔵文化財を広く市民に公開し、活用するための拠点施設として、名張市郷土資料館を整備・開設しました。
- ・国の特別天然記念物であり、地域資源でもある日本固有種のおおサンショウウオについて、国県補助を活用し、DNA個体識別調査を実施するなど、保護・保全に取り組みました。

### <行政評価委員会からの意見に対する取組内容>

- ・民間等の助成事業を活用しゼロ予算事業で、「名張子ども伝統芸能祭り」などの地域に根ざした行事を開催するなど、市民が地域文化に触れる機会を提供しました。
- ・名張市郷土資料館は、埋蔵文化財等を市民に紹介する施設としてだけでなく、市の新たな観光施設として位置づけています。

○地域等との連携、協働に向けた取組 **Do**

・史跡や文化財を地域資源として活用するため、標示板の設置やウォーキングコースの開発などを、地域づくり組織と協働して進めています。

4. 施策達成のための事務事業及び評価 (合計 5 事業) **Do** **Check**

事務 事業 シート 番号	事業名・担当室名		事業費 (単位：千円)		担当室による評価			部局による評価	
					事務事業の 施策への 貢献	地域づくり組織等との 連携・協働	事務事業シートの 今後の 方向	施策達成への 貢献度	施策達成への 重要度
1005	市史編さん事業	総務室	3,302	642	B	検討している、今後可能性がある	継続(拡大)	B	A
1274	オオサンショウウオ緊急調査事業	文化生涯学習室	2,021	2,035	B	実践している	継続(現行)	B	B
4253	郷土資料館整備事業	文化生涯学習室	-	43,001	B	該当しない	継続(現行)	A	A
5102	文化財保護費	文化生涯学習室	1,986	2,078	B	実践している	継続(改善)	A	A
5201	市史編さん担当施設管理費	総務室	-	2,837	-	該当しない	継続(改善)	-	-
合計(単位：千円)			7,309	47,756					
小計(うち、一般会計分)			7,309	47,756					
小計(うち、特別会計・企業会計・組合会計分)			0	0					

5. 部局による施策評価 **Check**

<b>評価</b>
計画どおり事業推進
成果・評価理由
<ul style="list-style-type: none"> <li>・文化財保護の大切さを啓発し、地域にある文化財の活用を図るため、名張市郷土資料館を開設しました。</li> <li>・国の登録文化財は、市民団体と連携して、保田家住宅主屋などまちなかの初瀬街道沿いを中心として登録数を増やしています。</li> </ul>

6. 今後の施策の方向性、改善方法 **Action**

<ul style="list-style-type: none"> <li>・郷土資料館は、引き続き図書整理室や資料室などを整備するとともに、学習会や体験教室、企画展示等の行事を開催し、文化財の保護・活用と普及啓発に取り組みます。</li> <li>・郷土資料館を拠点として、地域づくり組織、市民団体や観光関係機関等と連携し、新たな名張の魅力づくりに取り組みます。また、事業推進と併せて人材の育成と活用を図ります。</li> <li>・市史編さんについては、今後の事業展開等の取組手法を検討します。</li> </ul>
---